

FACTORY 10月



センターだよりの名称：中学生や高校生がやってみたいことを創り上げる場所として工場（FACTORY）をイメージしています。

「枚方よみかたりキャラバン隊」活動再開

枚方よみかたりキャラバン隊は、中学生・高校生のメンバーで構成され、日ごろは絵本のよみかたりの練習や絵本の作り方などを学んでいます。また、イベントで絵本のよみかたりのボランティア活動をしています。

コロナで活動を自粛していましたが、9月の第1日曜日にあたる9月6日、久々に集まりました。

この日が今年度の活動の初日となります。

※毎月、第1日曜日午前10時に定例会を開催しています。興味のある方は見学もOKですので、ご参加ください。



早速、集まったメンバーで今後の活動について打ち合わせを行いました。その後に、ファクトリーの愛読者に向けたメッセージとイラストをお願いしました。上のイラストは、短い時間の中でしたが、即席で書いてもらってものです。

～以下、メッセージです～

★今は、いろんな所でイベントが無くなっているのでもっとも悲しいですが、キャラバン隊として何かイベントができないか、考えていきたいです。

★人とかかわりが少なくなる分、絵本の世界の楽しみ方をみんなに伝えたい。

★コロナに負けない体をつくるのが、今の自分のできる挑戦です。

★家にいる時間が長い今だからこそ、本を読んで過ごしませんか。

★『消毒で守れる笑顔がある』みんなで絵本の読み聞かせを練習します。

★イベント開催が難しい中、新しい試みとして、ネットで生放送や動画アップなどに挑戦してみたいです。色々大変なことが多いですが、みんなで協力して乗り越えていきましょう。

～メンバーからはコロナに負けない、前向きなメッセージをいただきました～

利用者アンケートの報告

～8月にみなさんに書いてもらったアンケートの報告です～

みなさんからの声	センターからのコメント
●トイレについて ※ 9月7日から11月18日にかけて、1階～3階のトイレを全面改修いたします。 その内容をふまえ、コメントさせていただきます。	
・照明が暗い。古くて怖い。	照明がLEDにかわるので、今よりは明るくなります。壁はそのままですが、便器と手洗・洗面設備を全面的に入れ替えます。
・臭いが気になる。	異臭の主な原因である床下排水を修繕し、便器も入れ替えるので、かなり改善されます。
・洋式を増やしてほしい。 ・ウォッシュレットにしてほしい。	各トイレの個室について、和式2・洋式1が和式1・洋式2になり、洋式はウォッシュレットが付きます。
・水が流れにくい。	流れにくい原因が器材にあれば、入れ替えるので改善されると思われます。
・女子トイレの個室の敷居の高さが低い。	個室の仕切りの壁の高さについてのご意見と思われませんが、これは改修の対象にはなっていません。申し訳ありません。
●音楽室について	
・第2音楽室のドラム、イスがおかしい。	定期的に点検します。
・窓が開けられなくて暗い。	窓は開閉できますが、安全上利用者様による開閉はご遠慮いただいています。2重窓になっており、窓と窓の間のブラインドの調整で、昼間の明るさを保つようにしたいと思います。
・ピアノ調律をしてほしい。 楽譜立てを修理してほしい。	調律は毎年行っています。楽譜立ての修繕は、部品の調達を手配中です。
・ギタースタンドを置いてほしい。	用意したいと思います。
・備品マイクは2本にしてほしい。	予備マイクは用意していますが、故障対応を想定しています。常に2本となると、マイクスタンドの準備も必要となります。今少しお時間をいただけますか。
・防音が弱い。	申し訳ありません。基本構造に係ることなので、改修等にかかる回答は困難です。
●その他、各部屋に関して	
・第1集会室に鏡がほしい。	ご要望の内容は、ホールと第2集会室に常設してある大型ミラーと思われませんが、第1集会室はスペース的に困難で現在は常設していません。また他の部屋への大型ミラーの移動は、移動時の破損の心配等から行っていません。必要な場合は、常設してあるお部屋を利用させていただきようお願いします。
・ホールのエアコンが効きすぎる。	エアコンは強弱の調節ができず、ON、OFFで温度の調整を行うしかありません。よろしくをお願いします。
●その他	
・利用者が自由に使える展示スペースがほしい。	申し訳ありませんが、青少年センターにはそのような場所や設備がなく、市民の展示スペースとしては、御殿山生涯学習美術センターのロビーやサンブラザ生涯学習市民センターの市民ギャラリーがあります。ともに申込が必要です。
・ホワイトボード用のマーカーを貸し出して欲しい。	文具・消耗品については、利用者さまで準備いただくようお願いいたします。
・イベントは午前8時30分からの利用開始にしてほしい。	条例で開館時間が9時と定められていますので、ご理解をお願いします。
・予約システムが使いづらい。	本市の施設共通のシステムなのですぐに変更するのは困難です。具体的に使いづらい内容をお聞かせいただければ、ご説明させていただきます。

重要なお知らせ：施設利用制限の緩和について

10月1日（木）より、枚方公園青少年センターの施設利用制限を緩和します。

■ 部屋の定員は、本来の定員に戻します。

（ただし、歌唱する活動、大声を発する活動については、引き続き、本来の定員のおおむね1/2とします）

◆開室日 水・木・金・土・日 (月・火・祝日は休室)

◆開室時間 10:30~17:00

枚方市伊加賀東町6-8 (枚方公園青少年センター2階) Tel&Fax 072-844-7773



風が涼しくなり、過ごしやすい季節になってきました。
ぜひたくさん本を借りて行ってくださいね。



成人読書会 10月16日(金) 10:30~ (毎月第3金曜日)

課題本 『西の魔女が死んだ』 梨木 香歩/著 新潮社

1冊の本を題材にして、さまざまな話題の花が咲く時間です。

本は分室で用意しています。お気軽にお尋ねください。



えほんの会

10月8日(木) 10:30~ (毎月第2木曜日)

就園前のお子さんと保護者向けおはなし会。

えほんの読み聞かせや手遊びなど(ミニ工作あり)

おはなし会

毎週 木曜日 10:30~

絵本の読み聞かせ・手遊びなど

※第2木曜日は「えほんの会」です。



☆ 新しく入った大人向けの本

『口笛の上手な白雪姫』	小川 洋子/著	幻冬舎	2020/8 出版
『ニッポンの違和感』	松尾 貴史/著	毎日新聞出版	2020/8 出版
『医者が教える女体大全』	宋 美玄/著	ダイヤモンド社	2020/8 出版
『薬膳的家ごはんレシピ』	d e c o/著	すばる舎リンケージ	2020/8 出版

☆ あたらしくはいった こどもの本

『おいかけてこでわらべうた』	つきおか ようた/文・絵	成美堂出版	2020/9 出版
『すごくてヤバい恐竜図鑑』	平山 廉/監修	カンゼン	2020/8 出版
『ねこのおみやげ』	杉本 彩/原作	出版ワークス	2020/7 出版
『わんわんバス』	きむら ゆういち/さく	新日本出版社	2020/7 出版

〈おはなし会のお知らせ〉

図書館では、読み手はマスク着用で人との距離を取りながら、おはなし会を行っています。人との距離を保てないほどたくさんの方がこられた場合、人数を制限する場合があります。あらかじめご了承ください。ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



10月の青少年相談日 ～心の声を話しませんか～

毎月第1月曜日と第3月曜日に若者の悩みについて相談できる「青少年相談」を実施しています。まずは、電話かメールでご希望の相談日時を連絡ください（ニックネーム可）。予約後は、面談か電話で相談ができます。対象は、概ね26歳までの若者及びその保護者や家族です。相談は無料です。

日程	第1月曜日		第3月曜日	
	10月5日(月)		10月19日(月)	
時間区分	①	午後5時～午後5時50分	午後3時～午後3時50分	
	②	午後6時～午後6時50分	午後4時～午後4時50分	
	③	午後7時～午後7時50分	午後5時～午後5時50分	
	④		午後6時～午後6時50分	
相談員	福田相談員が担当		森本相談員が担当	

《お問い合わせ先》

◇専用メール：sodan7830@city.hirakata.osaka.jp (24時間受付)

◇専用電話：072-844-7830 (受付時間：午前9時～午後5時。第4月曜日と年末年始を除く)

お知らせ

10月使用分からホールの使用料が改定されます

このたび、枚方市立枚方公園青少年センター条例の一部改正により、「ホール(3階)」の使用料が、令和2年10月から以下のとおり改定となります。これは、本市で令和元年11月に策定した「使用料・手数料に関する設定基準」に基づくものです。

●改定内容

使用区分	午前(9:00～12:30)	午後(13:00～17:00)	夜(17:30～21:00)
改定後のホール使用料	3,200円	3,700円	3,200円
(改定前の使用料)	(2,800円)	(3,200円)	(2,800円)

※ホール以外の施設は、変更ありません。

つぶやき ～ドイツ政府、フリーランスの文化人、アーティスト、文化施設を大規模支援～

ドイツのグリュッター文化大臣は「文化は良き時代においてのみ享受される贅品などではなく、一定期間文化活動をあきらめなければならぬとすれば、それがどれほどの喪失であるか。現在の状況は、小規模の文化施設とフリーランスのアーティストの方たちに、深刻なひっ迫をもたらしかねない。みなさんを見殺しにはしない」と語り、ドイツは世界的にも突出した支援策を実行している。今の異常な状況を生き抜くには、精神面の健康も重要であり「アーティストは今、生命維持に必要な不可欠な存在」で、文化機関・施設、芸術や文化で生計を立てる人を守ることを「ドイツ政府の文化的政治的最優先事項」としている。今の異常な状況の中で、国の姿勢の違いが際立つように思える。ドイツの文化政策には、ナチスの反省から多様な価値観を大事にしようとする考え方が影響している、との声もある。戦争に突き進んだ反省と教訓から、人を育てる文化の役割を重要な国策と捉えるドイツのような姿勢は、今の事態の中でこそ見習うべきではないか、と思う。(所長RUN)

発行 枚方公園青少年センター

枚方公園青少年センター 検索

〒573-0058 枚方市伊加賀東町6-8

TEL：050-7102-3145

FAX：072-843-4699

E-Mail：cenhs@city.hirakata.osaka.jp

ホームページ：https://www.city.hirakata.osaka.jp/soshiki/3-5-0-0-0_3.html →



【開館時間】午前9時～午後9時

【休館日】第4月曜日(祝日の場合は開館)・年末年始(12月29日～1月3日)